

幻の“七滝”4年ぶりに復活！



大自然の中を豪快に流れる七滝

11月24日、「七滝もみじ祭り2019」が旧七滝小学校体育館で開催され、その中で「幻の七滝」が熊本地震以来約4年ぶりにその姿を現しました。初めて訪れた村上佳那子さんは「迫力があってすごかった。七滝の大自然を肌で感じた」と驚いていました。体育館では、地元農産物の販売や和菓子の実演販売、日が暮れだす頃には、きれいなもみじをバックにコンサートが行われ、訪れた人たちをたくさんのイベントで楽しませていました。地域の婦人会を中心とした七滝元気組の平野立枝代表は、「年々七滝の人口は減っているが、イベントを通じて若い人には帰ってきてほしい。そして七滝を忘れないで」と地元への思いを語りました。

“音の輪”復興のジャズライブ



満員の会場に響く、ジャズの音楽

11月19日、街なかギャラリーで“音の輪”ジャズライブが行われました。音の輪は、東日本大震災のときから、復興支援で役に立ちたいという思いで活動を始めたアメリカ在住の日系人で結成されたジャズユニット。ライブは1部と2部に分かれ、1部では、音の輪と平成音楽大学の学生たちがコラボ演奏し、2部では、音の輪だけで日本の音楽をジャズで演奏。メンバーのコガマサルさんは、「ジャズの音楽の力で町の人を応援したいと思っていたが、町の人たちの前で演奏するうちに、逆に元気や勇気をもらった」と話しました。観客たちは、そのジャズの音楽の音色に聴き入っていました。

滝尾小でいきいき芸術体験教室

11月8日、滝尾小学校（河地浩太郎校長・57人）で熊本県いきいき芸術体験事業による芸術鑑賞教室が行われました。教室では、朗読音楽ユニット“ことはのね（政木ゆか代表）”による詩『双子の星』と音楽と一緒にあったパフォーマンスを実施。政木代表の「あなたしか見えない映像を楽しみながら聞いてください」という言葉から、児童たちは、朗読中に演奏されるフルートや箏の音色を聴き、物語を想像しながら楽しく鑑賞しました。鑑賞後は、児童全員で宮澤賢治さん作詩の「雨ニモマケズ」を学年ごとに群読し、文化芸術を堪能しました。



会場に響き渡る朗読とフルート、箏のハーモニー

町営住宅1丁目第2団地で交流会

11月17日、町営住宅1丁目第2団地の交流会（御船町社会福祉協議会主催）が御船分館で開催されました。これは、災害公営住宅等コミュニティ形成支援事業の一環で当団地への入居者と地域の人たちとの交流が目的。交流会では、御船町地域支え合いセンターのスタッフが進行し、参加者一人一人が自己紹介をすることでお互いを知り、昼食を食べながら会話を楽しみました。会食後は、○×ゲームや脳トレーニングを行い、会場は笑いでいっぱい。最後は参加者全員で歌を歌い、交流を深めました。



みんなで“○”“×”クイズ



お茶乃のぐち 製茶各種



御船の限定純米酒



千興ファーム 馬肉おつまみ



御船町納豆わさびふりかけ



緒方ミツパチ研究所



吉本商店 鰹だし特製醤油

詳しくはこちらへ！
御船のいさぎ情報サイト



その他、魅力的な商品多数掲載！！

御船のお土産

「御船のいさぎ」とは御船町が高い認定基準を設け審査・認定する特産品のこと。本年度新たな認定商品も加わりました。御歳暮や新年のご挨拶にも御船のものをどうぞ。



御船町認定特産品「御船のいさぎ」のご案内

セットは¥3,000 から
お歳暮お年賀に
お問い合わせください

一般社団法人 御船町観光協会

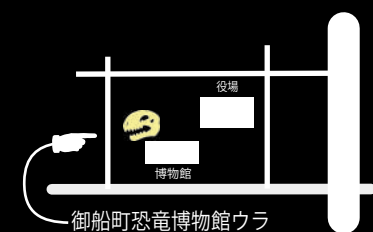
〒861-3207

熊本県上益城郡御船町御船1003 御船町観光交流センター内 特産品コーナー

Phone : 096-200-3965

Fax : 096-200-3966

office@mifune-kankou.com



御船町恐竜博物館ウラ